

GUIDE BOOK 2024

 大分県立鶴崎工業高等学校

進路ガイドブック

Oita Prefectural Tsurusaki Technical High School

MACHINE / ELECTRIC / ARCHITECTURE / CHEMICAL ENGINEERING / INDUSTRIAL DESIGN

kou.oita-ed.jp/turusakikougyou/

ごあいさつ



校長 矢部 英明

本校は、1906年(明治39年)鶴崎工業徒弟養成所として設立され、1961年(昭和36年)に現在の校名となり、今年で118年目を迎える歴史と伝統を誇る工業の専門高校です。専門学科は、機械、電気、建築、化学工学、産業デザインの5つから成り、それぞれが特徴ある活動を展開し、知識や専門スキルを身につけるとともに、多くの資格や検定試験などの取得を推進しています。

本校は、「勤勉・協調・創意」の校訓のもと、「社会とつながる鶴崎工業」をスローガンに、ものづくりをコアコンピタンス(中核となる能力、強み)として社会に貢献できるひとづくりを目指しています。ものづくりには、知恵や創意工夫と、机上の空論ではなく「現場」で「現物」を観察し、「現実」を認識した上で問題解決を図る三現主義の考え方が必要です。これからの社会では、この三現主義とAIを融合させ、新しい未来を創造する人材が求められます。教職員も一丸となり、全力で教育活動に取り組んでいきます。

本校で学ぶ生徒は、学業はもちろんのこと、学校行事や部活動、ボランティア活動や企業とのプロジェクトなどに全力で取り組み、卒業後は県内を中心に、全国有数のものづくり企業の第一線で活躍しています。Oitaを愛し地域社会発展を担う本校生徒には、地元企業からの求人が年々右肩上がりに増えており、その期待の大きさがうかがえます。

一人ひとりが夢に向かって挑戦する風土や環境の中で、ワクワクする鶴工ライフを送り、ものづくりで未来を創りましょう。

鶴工のキャッチフレーズ

【社会とつながる鶴崎工業】

学校教育目標・本年度の重点目標

学校教育目標

ものづくり教育をととして「おおいた」の持続的発展を担うことのできるグローバルな職業人の育成

本年度の重点目標

- 1 目標を定め、向上心を持って勉学に励む鶴工生を育成する
 - ア) 「授業改善」の推進
 - イ) 「指導と評価の一体化」を図る
 - ウ) 「思考力・判断力・表現力」等の育成
 - エ) 能動的な学びの育成
 - オ) マッチング重視の進路指導の推進
 - カ) 基礎学力の定着による就職力・進学力の向上
- 2 相手を思いやることのできる誠実な鶴工生を育成する
 - ア) 望ましい人間関係を形成し、心身の調和のとれた発達と個性の伸長
 - イ) 社会性と人間性を重視し、規範意識と対人関係の育成
 - ウ) 不登校傾向にある生徒へ個に応じた対応をする
- 3 様々な活動に積極的に取り組む鶴工生を育成する
 - ア) 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等での一人一活動の充実
 - イ) 生徒が自ら取り組む活動をととして学校活性化を図る
 - ウ) 専門教科の基礎学力向上
 - エ) 各種検定試験の受験者数の増加
- 4 健康・福祉の増進を図るため、適切な在校時間を心掛ける
 - ア) 管理職による部活動顧問の超過勤務時間の管理
 - イ) 有給休暇の取得促進を図る

目指す生徒像

「明るく元気で、多様な考えを受け容れ、表現力豊かで創意工夫できる生徒」

令和5年度の主な活躍

令和5年度全国高等学校総合体育大会
ボクシング部 3階級出場

令和5年度全九州高等学校体育大会ボクシング競技
男子ミドル級 1位
ウェルター級 2位
ライトフライ級 3位

第51回全国高等学校選抜卓球大会
卓球部 シングルス出場

第47回全国高等学校総合文化祭写真部門 かがしま総文
写真部 出場

ジャパンマイコンカーラリー2024全国大会
電気部 出場





機械科

MECHANICAL ENGINEERING

学科の特色・P R

機械科は昭和36年、本校が設立されるのと同時に設置され、県内・県外の産業界に多くの卒業生を送り出しています。座学では機械設計・工作・製図、実習では旋盤・フライス盤・溶接・手仕上げ・鋳造など、従来の機械科の主要科目を学習し、さらに進路先を見据え、原動機・情報技術基礎・電気基礎なども学習します。また、資格取得に関する補習は、年間を通して行っており、多様化する生徒の希望に応える指導を行っています。

取得可能な資格・検定

- 機械製図検定 ● 技能検定2・3級(機械保全・機械検査・機械加工[旋盤]・CAD)
- パソコン利用技術検定 ● 危険物取扱者乙種 ● ガス溶接取扱技能講習
- 基礎製図検定 ● 計算技術検定 ● 小型ボイラー取扱技能講習
- 2級ボイラー技士

主な就職・進学先

● 就職

日本製鉄九州製鉄所 レゾナック大分事業所 ENEOS 三井E&S 山九大分共同火力 テックスエンジ TOTOアクアテクノ 南日本造船 エスティケイテクノロジー トヨタ車体 デンソー トヨタ自動織機 クボタ トヨタ自動車 オークマ 三井住友建設鉄構エンジニアリング

● 進学

日本文理大学 大分県立工科短期大学校 北九州自動車大学校

生徒の声



機械科3年 江川 翔
大在中学校出身

機械科では主に、金属の性質や加工法を学ぶことで、ものづくりに活かすことができます。

最初は、たくさんの専門用語や実習での機械の取り扱いに苦戦しましたが、先生方が優しく教えてくれました。今では、2年生で出場したものづくりコンテストで入賞できる知識と技術が身に付きました。今年も出場する予定なので、最優秀を取ります。

ものづくりの面白さや、ものができた時の充実感や達成感は機械科を選んで良かったと思っています。

また、体育大会、文化祭などの学校行事も盛んで、機械科は4連覇中なので5連覇を目指して機械科の仲間と一緒に頑張りたいです。

現在は、進路達成に向けて勉強や資格取得に頑張っています。私は、県外企業への就職を考えており、企業から内定を頂いた場合は大分を離れるので、家族や友人とたくさんの思い出をこの1年間でつくり、勉強と両立をしていながらこの1年間を全力で駆け抜けようと思っています。

機械科で学べる専門教科

1年生学習内容 基礎・基本

機械の基本的な学習を基礎・基本から幅広く学習します

専門教科9時間

工業技術基礎	3時間
機械製図	2時間
機械工作	2時間
機械設計	2時間

2年生学習内容 発展・応用

より専門的な知識を学びながら、ものづくりの設計から製作までの流れを学習します

専門教科14時間

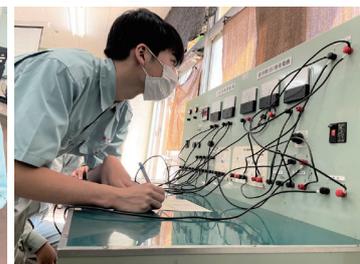
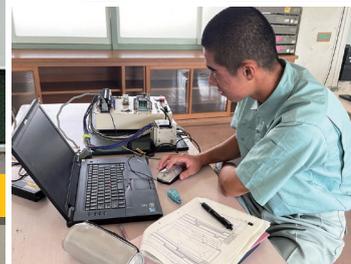
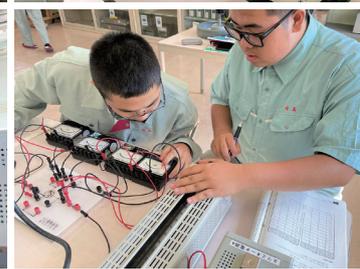
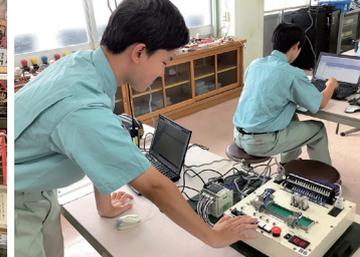
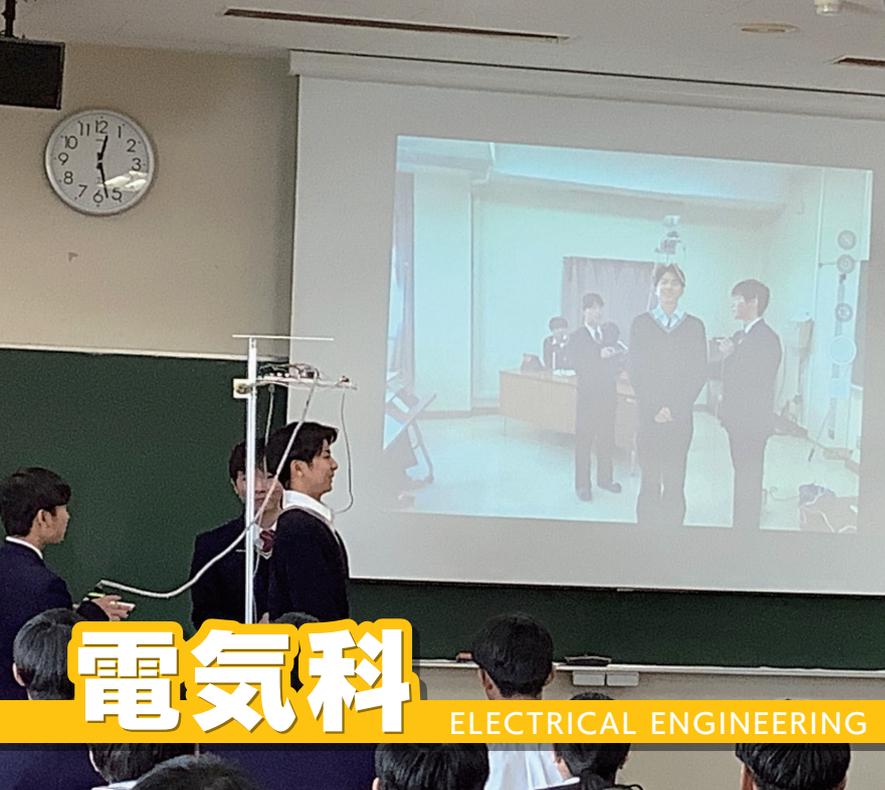
機械実習	4時間
機械製図	2時間
工業情報数理	2時間
機械工作	2時間
機械設計	2時間
原動機	2時間

3年生学習内容 実践・研究

進路を見据え幅広い知識を身につけながら、今まで学んだ技能・技術を活かして自ら課題を見つけ解決していく力を養います

専門教科15時間+4時間(選択)

課題研究	3時間	工業管理技術(選択)	2時間
機械実習	3時間	自動車工学(選択)	2時間
機械製図	3時間		
機械設計	2時間		
原動機	2時間		
電気回路	2時間		



電気科

ELECTRICAL ENGINEERING

学科の特色・PR

電気科では、電気をつくる発電と電気を運ぶ送電・配電・電気工事、さらに電気を使う制御やプログラミングについて学びます。また、電気機器の運用、試験・研究開発、設計・製作、工事、メンテナンスなど様々な仕事に対応できる電気技術者の育成を目指しています。資格取得では、第一種・第二種電気工事士や技能検定・情報技術検定・計算技術検定などを取得できます。また、高校生ものづくりコンテストやロボット競技大会でも全国大会優勝など実績があり、多くの生徒が運動部・文化部に所属し活躍しています。

取得可能な資格・検定

- 第一種電気工事士 ● 第二種電気工事士 ● 第三種電気主任技術者
- 危険物取扱者乙種 ● 技能検定(シーケンス制御3級・電子機器組立て2・3級)
- 計算技術検定 ● 情報技術検定 ● パソコン利用技術検定

主な就職・進学先

- **就職**
日本製鉄九州製鉄所 レゾナック 大分共同火力 REALIZE 河野電気 大徳電業 柳井電気工業 大分キヤノン 西日本電線 九電工 デンケン JX金属佐賀関精錬所 日鉄テックスエンジ ジャパンセミコンダクター 大分エル・エヌ・ジー 九州電力 九電ハイテック 九電送配サービス 九電産業 関西電力 中部電力パワーグリッド テンソー 九州電気保安協会 三菱電機名古屋製作所 きんでん マツダ トヨタ自動車 JFEスチール 太陽日酸 等
- **公務員**
大分県警 大分県庁 等
- **進学**
大分大学 日本文理大学 福岡工業大学 西日本工業大学 KCS大分情報専門学校 IVY専門学校

生徒の声



電気科3年 岩崎 航大
滝尾中学校出身

電気科では、3年間を通して電気に関する基本的な知識から社会に出てすぐに通用する実践的な知識を身につけることができます。

実習では、実習装置を使って、授業で学習した知識を活かして作業を進めています。入学した当時は目に見えない電気を扱う不安がありましたが、先生方の指導や手厚いサポートのおかげで、目に見えなくても数値という形で見えるということがわかるようになりました。そのおかげで今では、電気が怖いものではなく、私たちの生活を支える重要なものだと感じています。また、資格取得にも力を入れており、多くの資格を取得することができます。私自身も、部活動が始まるまでの時間や授業の合間の休憩時間を使って勉強をし、第一種・第二種電気工事士、危険物取扱者、技能士など12個の資格を取得することができました。

部活動では、電気部の電気工事班に所属しており、高校生ものづくりコンテストに向けて、電気工事技術の向上、タイムをいかに縮められるかなどを創意工夫しながら、優勝を目指して頑張っています。卒業後、社会に出て通用する技術やコミュニケーション能力を身につけ、活躍できる人材となれるよう努力をしています。

電気科で学べる専門教科

1年生学習内容 基礎・基本

専門を学ぶための基礎学習能力を高め、技術者としての心構えや電気の基礎・基本を幅広く学習します。

専門教科9時間

工業技術基礎	3時間
工業情報数理	3時間
電気回路	3時間

2年生学習内容 発展・応用

専門教科の基礎を学習しながら国家資格や検定を取得し、より実践的な知識を学び、一人ひとりの適性を活かした能力を高めます。

専門教科12時間+2時間(選択)

電気実習	3時間
電気回路	3時間
電気機器	2時間
電力技術	2時間
電子回路	2時間
ハードウェア/電子総合(選択)	2時間

3年生学習内容 実践・研究

さらに専門知識を深め、課題研究などで計画・設計・製作する主体的な行動力と問題解決能力を身に付けながら、技術者としての能力を育てます。

専門教科15時間+4時間(選択)

課題研究	3時間	電子計測制御(選択)	2時間
電気実習	3時間	プログラミング技術(選択)	2時間
電気製図	2時間		
電気機器	2時間		
電力技術	3時間		
電子回路	2時間		



建築科

ARCHITECTURAL ENGINEERING

学科の特色・P R

建築科では、建築施工技術者および建築設計技術者を養成するカリキュラムとなっており、卒業後実務経験を経て建築施工管理技士及び建築士の取得ができます。専門の座学として『構造』『設計』『計画』『施工』『法規』を、実習として『建築設計製図』『測量』『施工図』『模型』『環境』等を学習します。特に、2級建築施工管理技術検定(学科試験)には力を入れています。

もう一つの特色として、建築部を中心に行っているものづくりです。木材加工部門とコンペ部門に分かれ、前者では「高校生ものづくりコンテスト(木材加工部門)」と技能検定(建築大工)の取得に。後者では、大学主催の設計コンクール(コンペ)にそれぞれ取り組んでいます。木材加工部門ではものづくりコンテスト県大会17連覇、コンペでは最優秀賞を目標に日々努力を重ねています。

取得可能な資格・検定

- 2級建築施工管理技術検定(学科試験)
- 建築CAD検定
- 技能検定(建築大工)
- トレース技能検定
- フォークリフト運転技能講習
- 車両系建設機械運転技能講習
- 計算技術検定
- パソコン利用技術検定

主な就職・進学先

●就職

アイビックホーム 岩賢住宅 梅林建設 浦松建設 FDM 大分ベスト不動産
カマック 九工建設 九州補償センター 熊野建設 佐伯建設 三光建設工業
新成建設 末宗組 菅組 スターール設計 大有設計 竹内工務店 利根建設
ナカノ建設工業 長幸建設 博陽工業 東九州設計工務 平倉建設
藤丸建設 豊國建設 松井組 三越商事 森田建設 和田組
住友林業ホームエンジニアリング 清水建設 一条工務店

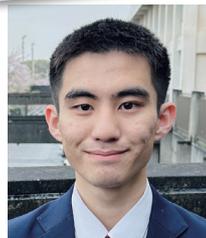
●公務員

大分市役所 大分県警

●進学

大分大学 大分県立工科短期大学校 日本文理大学 九州産業大学
久留米工業大学 崇城大学 日本大学 日本工業大学 広島工業大学

生徒の声



建築科3年 蒲池 彩人
東陽中学校出身

私は、幼い頃から工作が好きで、よく自分のおもちゃを自作していました。また、当時よく見ていたテレビ番組「劇的ピフォーアフター」に影響を受け、私も家を建ててみたいと思い建築科に入学しました。

建築科では、構造・設計・計画・施工などの基本を学び、環境や構造について知識を深め、実習や製図では、体験的な学習を通して専門的な知識や技術を身に付けていきます。資格取得にも力を入れており、施工管理技士の資格など建設業界で役に立つ知識をたくさん学ぶことができます。さらに、校外での活動も豊富で、1年次の現場見学、2年次のインターンシップを通して実際に現場の雰囲気を感じ、働く方々の貴重な意見を伺うことができました。

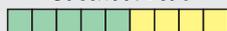
現在、私は建築部(木材加工部門)のキャプテンとしてもものづくりコンテストに取り組んでいます。同級や後輩と共に技術を向上させながら、社会人としての礼節を日々学んでいるところです。将来は授業や部活動で取得した資格・知識・技能を存分に活用し、自分に与えられた仕事をこなし社会に貢献できる人材になりたいと考えています。建築は災害から人を守る誇りある仕事です。興味があれば是非建築科に来て下さい。

建築科で学べる専門教科

1年生学習内容 基礎・基本

建築の基礎的知識を幅広く学習します。

専門教科9時間

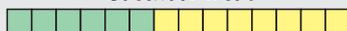


工業技術基礎	3時間
建築製図	2時間
建築構造	2時間
建築構造設計	2時間

2年生学習内容 基本的知識と技術

建築の基本的知識をさらに学びながら技術力を高めます。

専門教科14時間

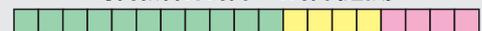


建築実習	2時間
建築製図	2時間
工業情報数理	2時間
建築構造	2時間
建築計画	2時間
建築構造設計	2時間
建築施工	2時間

3年生学習内容 実践的知識と技術

課題研究や卒業設計を通じて、より実践的知識を学び建築技術者を養成します。

専門教科15時間+4時間(選択)



課題研究	3時間
建築実習	4時間
建築製図	4時間
建築計画	2時間
建築法規	2時間
施工管理(選択)	2時間
施工技術(選択)	2時間

■ 実習 ■ 教室での授業 ■ 選択授業



産業デザイン科 INDUSTRIAL DESIGN

学科の特色・PR

産業デザイン科では、頭の中にあるイメージを色彩構成、イラストレーション、ポスター、コンピュータグラフィック、木材工芸、立体造形、陶芸などへ具現化する作業を中心に学習します。様々な実習を通して、デザインの可能性を拓げ、クオリティを高めながら、ものづくりの楽しさを学んでいきます。

取得可能な資格・検定

- レタリング技能検定 2・3級
- トレース技能検定 2・3級
- パソコン利用技術検定 1・2・3級

主な就職・進学先

- **就職**
日産自動車 マツダ 西島製作所 ダイコロ 日南クリエイティブベース JOYSIS 大坂クリップ 佐伯コミュニケーションズ 太田旗店 ぐっどでざいん カワノ コシシ つるみ観光 日本製鐵九州製鐵所大分地区 TOTOアクアテクノ 大分キャンノ トキハ トキハインダストリスズキムキャット 日本工事広告 テイクファイブ ERソーコー
- **公務員**
大分県警
- **進学**
[四年制大学]
沖縄県立芸術大学 東京造形大学 東京工芸大学 日本大学 九州産業大学 西日本工業大学 立命館アジア太平洋大学 日本理科大学 別府大学 神戸芸術工科大学
[短期大学]
大分県立芸術文化短期大学 大分県立工科短期大学 九州産業大学造形短期大学部 別府大学短期大学部 別府溝部学園短期大学 女子美術大学短期大学部 奈良芸術短期大学
[専門・各種学校]
桑沢デザイン研究所 日本デザイナー学院 九州デザイナー学院 福岡ビジュアルアーツ 九州ビジュアルアーツ 熊本デザイン専門学校 明日香国際フライダル&ホテル観光専門学校 IVY 麻生建築&デザイン専門学校

生徒の声



産業デザイン科3年 赤坂 陽夏
明野中学校出身

産業デザイン科では、デザインの知識や技術の基礎的な分野から専門的な分野までを学べる県内唯一の学科です。平面、立体、木工を主として、デザインの歴史や理論などの座学、作品制作などの実習を通して、力を高めていきます。また、先生方の丁寧な指導や適切なアドバイス、友人の協力で、より良い作品を制作することができています。私は絵を描くことやポスター等を見ることが好きで、デザインについての知識や技法を学びたいと思い本校に入学しました。同じ志を持ったクラスメイトも多く、資格取得に向けての勉強や、作品制作で行き詰まった際もお互いに支え合って頑張ることが出来ます。また、ポスターやロゴマークの公募、外部からデザイン等の依頼をいただくことも多く、親しみを持ってもらえるようなデザインを目指して日々制作に励んでいます。毎年開催される産業デザイン科の作品展では、生徒が制作した作品をたくさんの方に見てもらえます。その作品展に向けて試行錯誤しながら制作を進めていく中で、技術の成長も感じられるため自信が付き、長期間制作をしているうちに自分の作品に愛着が湧いてきます。そして自身の作品や、クラスメイトの作品を街頭で見かけた際はとても嬉しい気持ちになります。複数の作品を同時進行で制作する場面も多いので、自身の満足のいく作品を作るためにも計画性を持って物事を進める力が大切になります。デザインには人の心を動かし、使う方や見る方に寄り添い、支えてくれる力があります。そのようなデザインに興味がある、制作してみたい、という方は是非、産業デザイン科に来てください。

産業デザイン科で学べる専門教科

■ 実習 ■ 教室での授業 ■ 選択授業

1年生学習内容 基礎・基本

デザインの本格的な学習を基礎・基本から幅広く学習します

専門教科9時間

工業技術基礎	4時間
製図	2時間
工業情報数理	2時間
デザイン実践	1時間

2年生学習内容 発展・応用

専門的な知識を学びながら、一人ひとりの個性を活かし、デザイン力を高めます

専門教科14時間

実習	6時間
製図	2時間
デザイン実践	2時間
デザイン材料	2時間
デザイン史	2時間

3年生学習内容 実践・研究

実践的なデザインを学びながら、各種デザインの新しい技術を身につけ、同時に問題解決能力を育てます

専門教科15時間+4時間(選択)

課題研究	4時間
実習	6時間
製図	3時間
デザイン史	2時間
選択A(デジタルデザイン)	2時間
選択B(クラフト)	2時間

学校行事

4月

入学式
歓迎遠足



5月

高校総体壮行会



6月

高校総体
ものづくりコンテスト
生徒総会



7月

クラスマッチ



8月

9月

就職試験
中学生体験入学



10月

体育大会



11月

文化祭



12月

修学旅行
クラスマッチ



1月

課題研究発表会



2月

卒業式



部活動

体育部	硬式野球(男)	サッカー(男)	バレーボール(男女)	
	ハンドボール(男)	陸上(男女)	駅伝(男)	柔道(男女)
	弓道(男女)	卓球(男女)	ボクシング(男女)	テニス(男)
	ソフトテニス(男)	総合運動部(男女)		
文化部	文芸	美術	写真	
	園芸	放送	吹奏楽	生活研究
	茶道	JRC		
工業部	機械	電気	建築	
	工業化学	デザイン		
同好会	書道	ダンス		

令和5年度 主な活躍(九州大会以上)

運動部

- バレーボール男子部 令和5年度全九州高等学校バレーボール大会
- 陸上部 第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北九州地区予選会
第41回九州高校新人陸上競技大会
- ボクシング部 令和5年度全九州高等学校ボクシング競技大会
令和5年度全国高等学校総合体育大会 ボクシング競技大会
令和5年度第55回全九州高等学校新人ボクシング競技大会
- 柔道部 令和5年度全九州高等学校柔道競技大会
令和5年度九州高等学校新人柔道大会
- 駅伝部 令和5年度全九州高等学校駅伝競走大会
- 卓球部 第57回全九州高等学校新人卓球選手権大会
第51回全国高等学校選抜卓球大会

文化部・工業部・同好会等

- 写真部 第7回全九州高等学校総合文化祭 写真部門
第47回全国高等学校総合文化祭
- 電気部 第21回 高校生ものづくりコンテスト 九州大会(電気工事部門)
令和5年度 ジャパンマイコンカーラリー2024
- 建築部 第21回 高校生ものづくりコンテスト 九州大会(木材加工部門)
- デザイン部 第21回 高校生ものづくりコンテスト 九州大会(家具・工芸部門)
第7回全九州高等学校総合文化祭 美術・工芸部門

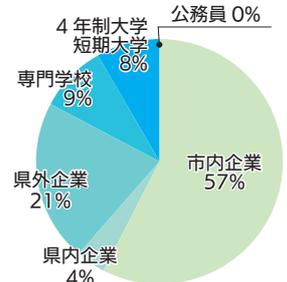
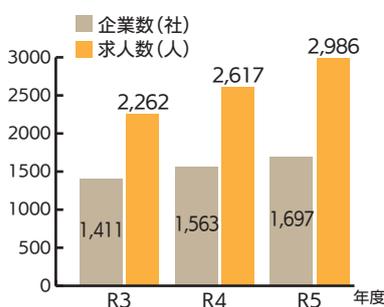
就職・進学への取組

重点目標

- 生徒が進路を選択しそれを実現する能力を養うために、個に応じた進路指導を推進します。
- 進路決定に必要な情報を効率よく収集し、生徒・保護者・教師の活動に的確な情報を提供します。
- 進路決定に関する各種受験指導を充実し、自主学習力の育成を図ります。

令和5年度の進路状況

過去3年間の求人数の推移



大分県立鶴崎工業高等学校

〒870-0133
大分県大分市大字葛木509番地

Tel/097(527)5261
Fax/097(527)5263

✉ a32320@oen.ed.jp

HP・http://kou.oita-ed.jp/turusakikougyou/

